

平成25年度事業報告書

平成25年4月1日付けで公益財団法人へ移行し、新制度に沿って適正に業務を実施した。

I 業 務

平成25年度においては、引き続き畜産の振興、乗馬の普及及び地方競馬の実施に必要な機械施設等の導入への支援等により、畜産経営の近代化及び畜産物の生産流通の改善合理化等を図り、その安定的な供給に資するとともに、乗馬の普及及び地方競馬の振興に資するため、貸付需要の動向等に対応しつつ、公益目的事業として、次の事業を実施した。

- | | |
|--|--------------|
| 1. 畜産関係施設貸付事業 | 1,925,766 千円 |
| (1) 飼料生産利用施設の貸付事業 | 1,147,364 千円 |
| 1) 草地造成用機械施設 | |
| 草地造成等のため、畜産関係法人 1 団体に対し、トラクター、プラウ等 8 基、37,380 千円の貸付けを行った。 | |
| 2) 自給飼料生産利用機械施設 | |
| 牧草等飼料作物生産利用のため、農協等 38 団体を通じ畜産農家等に対し、トラクター、ディスクモア、ロールベラー等 376 基、1,109,984 千円の貸付けを行った。 | |
| (2) 家畜家きん飼養管理施設の貸付事業 | 755,522 千円 |
| 1) 生乳生産合理化施設 | |
| ア) 搾乳施設 | |
| 酪農経営の合理化を図るため、農協等 21 団体を通じ畜産農家等に対し、パイプラインミルクカー等 55 基、219,179 千円の貸付けを行った。 | |
| イ) 生乳冷却貯蔵施設 | |
| 生乳流通の合理化と品質の改善向上を図るため、農協等 22 団体を通じ畜産農家等に対し、バルククーラー等 72 基、188,097 千円の貸付けを行った。 | |

ウ) 生乳検査機械

乳質の管理と品質向上を図るため、農協 3 団体に対し、生乳成分分析装置等 15 基、22,124 千円の貸付けを行った。

2) 精液保管等施設

家畜の改良増殖を促進するため、農協等 2 団体に対し、精液輸送車等 3 基、16,380 千円の貸付けを行った。

3) 畜舎環境改善機械施設

畜舎の環境改善を図るため、農協等 34 団体を通じ畜産農家等に対し、清掃システム、通風装置、発電機等 135 基、273,613 千円の貸付けを行った。

4) 中小家畜管理機械施設

中小家畜の飼養管理の合理化を図るため、農協等 3 団体を通じ畜産農家等に対し、自動給餌機等 15 基、36,129 千円の貸付けを行った。

(3) 家畜畜産物流通施設の貸付事業 19,531 千円

1) 食肉食鶏処理流通施設

食肉食鶏の流通合理化を図るため、農協等 2 団体に対し、冷凍車 2 基、高所作業車 1 基の計 3 基、13,951 千円の貸付けを行った。

2) 鶏卵処理流通施設

鶏卵の流通合理化を図るため、農協等 2 団体に対し、冷凍ケース、カップ充填機等 3 基、5,580 千円の貸付けを行った。

なお、畜産関係施設については、平成 22 年度から貸付期間の延長（短縮）を可能とするとともに、中古の自給飼料生産利用機械等の貸付けを開始したが、平成 25 年度の実績は次のとおりであった。

① 貸付期間の延長等 21 県 83 基（うち延長 56 基） 292,201 千円

② 中古機械 2 県 3 基 5,143 千円

また、借受団体からの要望を受け平成 23 年度から信用保険を導入したが、平成 25 年度の加入状況は、畜産関係施設貸付額 1,925,766 千円に対し信用保険加入に係る貸付額は 716,061 千円であった。

2. 乗馬施設貸付事業 69,005 千円

乗馬の普及を促進するため、乗馬の健全な普及を目的とする全国団体を通じ、乗馬クラブで使用する簡易式厩舎、ウォーキングマシン、ローダー等 11 基、69,005 千円の貸付けを行った。

3. 地方競馬用施設貸付事業 1,151,685 千円

地方競馬の振興を図るため、地方競馬主催者等 10 団体に対し、トータリゼータシステム、レース情報表示・提供装置、無停電電源設備等 18 基、1,151,685 千円の貸付けを行った。

4. 調査研究及び普及啓発等事業

(1) 調査研究業務 8,436 千円

畜産及び馬事の振興に資するため、牛群健康管理省力化モニタリング技術の開発及び馬の調教におけるテントドーム型覆馬場の活用について、調査研究を行った。

なお、牛群健康管理省力化モニタリング技術の開発については、諸般の事情により、調査研究の期間を平成 26 年 6 月末日まで延長した。

(2) 馬事・畜産活性化推進事業 7,553 千円

馬事及び畜産の活性化に資するため、地方競馬における認定競馬活性化計画を補完する事業及び馬事・畜産の普及啓蒙を推進する事業を実施し、地方競馬主催者 4 団体に対し助成を行った。

5. 貸付資産の譲渡・除却

(1) 貸付期間終了譲渡

平成 4 年度、平成 19 年度から平成 21 年度までに貸し付けた施設のうち、貸付期間の終了した貸付施設を借受者へ譲渡した。

891 基、取得に要した価額 3,116,106 千円、譲渡額 337,282 千円

(2) 除却

離農等の理由により、貸付契約の途中解約を行った。

33 基 (うち、畜産関係施設貸付分 32 基)、取得に要した価額 86,300 千円 (同 74,400 千円)、繰上精算額 47,136 千円 (同 43,269 千円)

II 協会運営

1. 理事会、評議員会等

平成 25 年 4 月 10 日 第 1 回理事会

- 1 業務方法書の変更について
- 2 組織規程等の改正について
- 3 平成 25 年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について
- 4 調査研究用資産 (坂路) の処分について
- 5 常勤役員の報酬の臨時的減額措置について

平成 25 年 6 月 6 日 第 2 回理事会

- 1 平成 24 年度事業報告・財務諸表等について
- 2 定時評議員会の招集について
- 3 基本財産について

(報告事項)

- 1 職務の執行状況について

平成 25 年 6 月 26 日 定時評議員会

- 1 平成 24 年度事業報告・財務諸表等について
- 2 平成 25 年度事業計画・収支予算書等について
- 3 理事及び監事の報酬等の総額について
- 4 理事及び監事の選任について

平成 25 年 6 月 26 日 第 3 回理事会

- 1 理事長及び業務執行理事の選定について

平成26年 3月12日 第4回理事会

- 1 平成26年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について
- 2 平成25年度第1回臨時評議員会の招集について
- 3 職員就業規則及び職員給与規程の一部改正について

(報告事項)

- 1 乗馬施設貸付事業基本金の取扱いについて
- 2 職務の執行状況について

平成26年 3月19日 第1回臨時評議員会

- 1 平成26年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について
- 2 理事及び監事の報酬等の総額について
- 3 理事の選任について

(報告事項)

- 1 乗馬施設貸付事業基本金の取扱いについて

2. 監 査 等

平成25年5月13日・14日 平成24年度の業務及び決算状況について、
袖山公認会計士事務所の監査を受けた。

平成25年5月17日 平成24年度事業の運営及び会計経理全般に
わたって、石島監事の監査を受けた。

平成25年11月21日・22日 平成24年度の業務及び経理状況について、
地方競馬全国協会の監査を受けた。

平成25年12月18日・19日 平成25年度の業務及び経理状況について、
袖山公認会計士事務所の期中監査を受けた。

3. 行政機関への提出、申請等

平成25年 4月 9日 農林水産大臣 公益財団法人への移行登記完了を農

林水産大臣あて届出した。

内閣総理大臣 公益財団法人への移行登記完了を内閣総理大臣あて届出した。

平成26年 3月20日 内閣総理大臣 平成26年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類を内閣総理大臣あて提出した。

4. 業務推進上の主要会議

(1) 業務推進事務打合せ会議

平成25年11月28日東京都内において、各都道府県及び畜産協会、主要借受者団体等を招集し、貸付事業の現況と実施上の留意事項等について説明会を開催した。

(2) 貸付機械施設販売業者情報交換会

平成25年12月5日東京都内において、全国の販売業者を招集し、貸付事業の現況と貸付機械施設の売買上の留意事項等について説明を行うとともに、関連情報の交換をする会議を開催した。

Ⅲ 役員及び評議員の異動

下記のとおり役員の変動があった。

	辞 任		就 任	
	辞 任 者	辞 任 年 月 日	就 任 者	就 任 年 月 日
理事	益 満 宏 行	26. 3. 19	井 上 真	26. 3. 19

平成25年4月1日に、下記の10名が評議員に就任した。

雨 宮 敬 徳

今 関 輝 章

草 野 信 一

柴 田 寛

杉 野 繁 治

鈴 木 良 治

竹 中 美 晴

野 口 政 志

森 彪

矢 嶋 仁